

明和義人祭

2026年 8月22日(土) 14:30～(雨天時14:00～)
会場／古町通1番町～古町通6番町・古町ルフル広場

交通規制 ● 古町1番町～2番町:15:00～16:10/17:00～18:00/18:55～19:25 ※雨天時は解除
● 古町3番町～4番町:17:30～18:00/18:55～19:25 ※雨天時は解除



※お祭り当日はテレビ中継を行う予定です。予めご了承ください。 ※熱中症対策の水分補給は十分に行ってください。 ※古町商店街は、手作りの商品や特産品など地域の魅力を感じるお店が集まっておりますので是非お立ち寄りください。

明和義人祭

明和灯ろう

古町通2番町 14:30～19:00 (雨天時:中止)

明和義人の偉業を称え、灯ろうを設置します。お祭りにしき溢れる写真スポットです。

縁日・飲食屋台・お弁当販売

11:30～17:00

- B-1** 古町2番町:古町稚製造所(10:00～17:00) 明和義人グッズの販売(15:00～17:00)
- B-2** 古町3番町:国際調理製菓専門学校 3号館(11:30～無くなり次第終了)
- B-3** 古町6番町:国際調理製菓専門学校 本館(11:30～無くなり次第終了)

夏にピッタリの各種ドリンクやテイクアウトフード、明和義人オリジナルグッズの販売を予定しております。

C 子ども遊び

古町通2番町 国際こども福祉カレッジ 古町キャンパス 14:30～17:00

お子様向けイベント。「輪投げ」「お菓子すくい」「射的」(予定)が一回100円で楽しめます。参加費もあります。

D 明和義人伝

大衆演劇『明和義人伝』が、古町演芸場(古町通6番町)にて、公演開催予定!

日時 8月22日(土) 17:00～19:30(有料観覧)

出演 劇団舞姫

料金 当日券2,200円 ※詳しくは古町演芸場までお問い合わせください。

E ライブ出演イベント

古町ルフル広場 14:30～17:30

国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校学生による多種多様な音楽をお楽しみいただけます。

明和義人祭

1 採火式

古町通2番町 14:30～14:50 (雨天時:14:00～14:30)

明和義人の主人公である、涌井藤四郎、岩船屋佐次兵衛、芸妓のお雪さんの御三方の御霊をお招きし、ご神燈を点火します。

2 御霊おこし

古町通2番町 15:00～15:20 (雨天時:古町通5番町)

涌井藤四郎、岩船屋佐次兵衛を中心とする人々は、「明和義人」として崇められていました。その方たちの魂を神輿に宿しお祭りにお迎えする儀式となっています。最後まで無事にお祭りが行われるよう見守っていただきます。

3 神楽舞

古町通2番町 15:30～15:45 (雨天時:古町通5番町)

伝統芸能の神楽舞。五穀豊穡の神、大黒様が打ち出の小槌を振って清められたお菓子は神菓(しんか)になります。

4 明和神菓まき

古町通2番町 15:45～16:00 (雨天時:古町通5番町)

餅まきのお餅をお菓子に見立て、参拝者へ撒き振舞うことで、無病息災や家内安全を願う「幸せの御裾分け」を意味しています。当時冷害で御米がとれず町人たちが苦勞していたことにちなみ、「食への感謝」も込めて3ヶ所にて神菓まきを行います。

5 奉納 万代太鼓

古町通1番町(神明宮拝殿) 16:15～16:45

白山小学校・新潟小学校の子どもたちが披露してくれます。

6 奉納 古町芸妓舞

古町通2番町 16:55～17:15

200年の伝統を誇る新潟古町芸妓は、新潟を代表する文化のひとつです。普段見られない芸妓さんの華麗な舞をご覧ください。

7 神輿

古町通2番町⇒古町通5番町 17:30～18:00 (雨天時:古町通5番町(往復))

数十名で担ぎ上げる大迫力の大型神輿、そして艶やかな装飾の神輿の2基が登場。浅草や鹿児島島の祭りを渡り歩いた神輿たちが義人の魂をのせ、古町通を彩ります。

8 100人一斉演奏・百樽きぬた(市民参加)

古町ルフル広場 18:00～18:15

明和義人祭での初登場のプログラムです。新潟の文化である樽太鼓を使い、課題曲「明和義人民謡」を市民100人で一斉に演奏をします。100個の樽太鼓を使い、老若男女様々な参加者がひとつの曲を演奏する姿は圧巻。古町に響く樽太鼓の音をぜひご体感ください。(詳しくは裏表紙をご覧ください。)

9 樽きぬた

古町通5番町 18:30～18:40

その昔、漁師町であった新潟では、嵐に遭遇した船乗り達が竜神に助けを求め、祈りながら船底を叩き続けたことが、祭りに取り入れられて「樽きぬた」に変わっていったと言われています。永島流一門によるきぬたの演奏をお楽しみください。

10 あま蟹の手振り

古町通5番町 18:40～18:55

「蟹の手振り」とは、初代新潟町奉行の川村修就が当時の新潟の代表的な風景を描かせた風俗絵巻物で、当時の人々が樽きぬたの演奏にあわせて自由に踊りを楽しんでいる様子が描かれています。現代に蘇った「蟹の手振り」は古町商店街が自由に踊る人々に賑わいます。

11 明和義人行列

古町通5番町⇒古町通2番町 19:00～19:25 (雨天時:古町通5番町(往復))

町民を救おうと立ち上がり、活躍した義人の方たちの誇るべき歴史をいつまでも忘れないために。そして後世に伝えるために。当時の江戸時代に見立てて町を練り歩きます。

12 御霊返し

古町通2番町 19:30～19:45

義人の魂を見送る儀式となっています。もともと神を迎え、願い事をするといった行為自体は太古からの人類の営みでした。特に、十分な食べ物を確保すること・病氣にかからないことが二大祈願でした。町民を救おうと立ち上がり活躍した彼らを見送り、今後の町の安泰と弥栄を祈願します。